

三好不動産と  
福祉事業連携  
合志市

合志市は11日、高齢者や障害者、子育て世帯などが暮らしやすい住環境づくりを目指し、福岡市の「三好不動産」と福祉事業を中心にした連携協定を結んだ。

合志市では現在、同社のグループ企業「サンコーライフサポート」が福祉関連事業を展開。障害者を雇用した弁当宅配による高齢者の見守りや、生活困窮者の相談窓口、子ども食堂などの実績やノウハウを生かす。

今秋までに、市や市社会福祉協議会、三好

連携協定を結んだ合志市の荒木義行市長(左)と三好不動産の三好修社長  
合志市

不動産などをつくる「居住支援協議会」を設立。空き家対策や高齢者福祉を充実させていく方針。

この日は、荒木義行市長と三好修社長が協定書に調印。三好社長は「地域に貢献していきたい」と話した。

(木村恭土)



認可)

第28099号

日刊

2020年  
(令和2年)

6月13日

土曜日



「花が白色のタンポポが年々減って、黄色が増えているのでは？」という読者の疑問について調べました。

12~13



発行所

熊本日日新聞社

〒860-8506

熊本市中央区世安町172

☎代表(096)361-3111

©熊本日日新聞社 2020年